



2020年7月27日

各位

会社名 三菱自動車工業株式会社
 代表者名 代表執行役 CEO 加藤 隆雄
 (コード: 7211、東証第一部)
 問合せ先 IR 室長 佐々木 恵子
 (TEL. 03-3456-1111)

2021年3月期通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月19日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想及び配当予想について、下記の通りお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想値の修正について

(ア) 2021年3月期通期連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回発表予想(B)	1,480,000	△140,000	△160,000	△360,000	△241.88
増減額(B-A)	-	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	-	
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	2,270,276	12,788	△3,843	△25,779	△17.32

(イ) 修正が生じた理由

各国の経済活動は、順次再開されておりますが、感染終息が見通せない中で、いずれも段階的な再開に留まっており、正常化に向かう道筋は不透明な状況です。そういった環境下において当社は、第一四半期をボトムに、下期に向けて徐々に自動車販売の回復が確認され、2020年度末には、2019年度末程度まで自動車需要が戻ってくるといった前提のもと、2020年度の業績見通しを策定いたしました。

販売台数は、前年比で25%減の84万5千台とし、それに伴い売上高は、1兆4,800億円、営業利益は、1,400億円の損失、経常利益は、1,600億円の損失としました。また当期純利益については、構造改革費用を含む特別損失2,200億円の計上を含めて、3,600億円の損失を見通しております。

2. 配当予想の修正について

(ア) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	未定	未定	未定
今回修正予想	0.00	0.00	0.00
当期実績			
前期実績 (2020年3月期)	10.00	0.00	10.00

(イ) 修正理由

1株あたり配当見通しについては、19年度期末配当に続き20年度も当期赤字の見通し、かつ依然として新型コロナウイルスの収束が見通せない状況であることから、当面の資金繰り等を勘案し、可能な限り手元現預金を厚く確保しておくことが中長期的な株主還元へ資すると考え、無配見通しとさせていただきます。

以 上

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績がこれらの記述と異なる可能性があることをご承知おきください。

また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。